



学校だより

入善町立飯野小学校

令和4年7月22日

いよいよ夏休みが始まります ～ 体験した分だけ子供は育つ ～

「かわいい子には旅をさせよ」

校長 中 英美

毎朝、児童玄関で子供たちと挨拶を交わして思うことがあります。「元気よく挨拶をする子供」、「笑顔で挨拶をする子供」、逆に、「うつむき加減で通り過ぎる子供」、「聞き取れないくらいの声で挨拶する子供」 ―この違いは何からきているのだろうと。

私との心の距離や本人の性格はもちろんあるのですが、人との関わりがうまくもてている子供に共通して感じるのは、「たくましさ」と「人への信頼感」です。さらによく観察していると、家で自分のことを自分でしている、家でお手伝いをしている、学校外でも体験活動に参加しているということも増えてきました。

私たちが育てたいのは、今を楽に生きる子供ではなく、将来たくましく生きることができる子供です。子供が少し困難なことに出合ったとき、代わりにやってあげるのではなく、かばってしまうのではなく、あえて困難な状況に挑ませて、乗り越える体験をさせることが大切だと思うのです。「かわいい子には旅をさせよ」です。

さて、7月23日から長い夏休みが始まります。子供たちが、小さな失敗も含めた多くの体験をして、たくましく成長してきてくれることを願っています。

保護者の皆様には、1学期の間、本校の教育活動にご理解とご協力をいただきありがとうございます。9月に元気な子供たちに会えることを楽しみにしています。

※1学期の思い出発表の内容を
抜粋して紹介します。

1 学期 の 思 い 出 発 表 会



わたしは、こくごの「はなのみち」のおんどくで、まちがえないように、いっしょうけんめいよみました。いえのひとに「じょうずだね」といってもらってうれしかったです。 1ねん ふるたあおい	町たんけんて、みんなでいいの公園へいきました。長いきよりをがんばって歩きました。公園では、ブランコにのったり、ターザンロープでかぜをきってすすんだりして、とても楽しかったです。2年 いい田りあん	テストでなかなかいい点数をとれなかったけれど、100点を取ることができました。毎日、学校や家で、練習やふり返りの学習をしたからです。うれしかったし、よかったなと思いました。3年 清水むつか
宿泊学習のウォークラリーでは、最初はどこに行けばよいのかまよいましたが、グループの人と協力すること、ゴールできました。6グループ中2番目にゴールできたので、うれしかったです。4年 嶋田隆人	思い出は、2年連続西郷先生が担任だったことです。毎日が楽しくて、授業が始まるのがいつも楽しみです。町体では、毎日練習しました。本番は、最後まで走り切ることができてよかったです。5年 清田絃斗	がんばったことは、5年生との校外学習です。リーダーや副リーダーではなかったけれど、6年生なので、みんなが楽しく行動できるよう気を付けました。5年生が楽しそうでよかったです。6年 長谷川蒼唯

ようやく実施できました 今年度最初の学習参観・学年学級懇談会

7月1日(金)

とても暑い日でしたが、学習参観・学年学級懇談会には、多数ご参加いただき、ありがとうございました。4月は、コロナ対応で学習参観等を見送ったため、今年度、初めての実施となりました。学習参観では、子供たちがとても張り切って学習に臨み、それを保護者の方々が温かく参観しておられる様子がほほえましく感じられました。懇談会では、各担任から、学級経営の方針や1学期の子供たちの様子や夏休みの過ごし方等についての話をし、その後、保護者の方から出された話題について懇談する機会をもちました。これから迎える夏休みについて、疑問が多かったようです。子供たち一人一人にとって、またそれぞれの家族にとって有意義な夏休みにしてほしいものです。



手だってピンと上がります。



1年生も先生も、嬉しさと緊張の1時間

今年の七夕 何願う？ 7月7日(木)

今年は、環境委員会が「短冊に願い事を書いてください」と呼びかけ、飾りを作って七夕飾りを用意しました。早速、願い事を短冊に書く子供たち。「コロナがなくなりますように」という文字が多くあり、子供たちも日常の生活が戻ってくることを願っていることが分かりました。

みんなの願いが込められた竹は、今年も中央階段の手すりに立てかけられました。願い事、叶うといいですね。



願い事、何にしようかな〜。

みんなで準備したプール、さあ泳ぐぞ〜！

6月中旬〜



ブラシでこすってピカピカに。



今年の水泳学習の目当てを発表！



思いっきり水をバシャバシャ！

大プールの底面の補修を終えた6月中旬、学年ごとにプールの担当個所の掃除を行い、27日(月)にプール開き。以降、体育の時間にそれぞれの学年が

水泳学習に取り組むことができました。きれいなプールで泳げることに、まず感謝です。あとは、できる限り水に親しみ、泳力を付けていきたいと思います。

ほっとタイム



*先生方の、ほっとできるようなエピソードや一言を紹介します。

「夏」

近藤 麻衣子

先日、家の前の田んぼ道から打ち上げ花火を観ました。花火もとてもきれいでしたが、田んぼの上をホタルが数匹飛んでいて、暗闇の中に、ポワッポワッと浮かんで消える蛍が幻想的だと感じました。自然の中にホタルを見付けると、つい「わぁ」と声を上げてしまいます。うだるような暑さが続いているのですが、暑い夏にも、花火やホタル等のたくさんの魅力や楽しみがあると実感します。

「夏の思い出」

中島 亮

今年は、例年よりも暑い日が続いています。毎年、暑くなると子供の頃を思い出します。小学生だった当時は今よりも下校時間が早く、昼に下校することもありました。日差しが強い中、のどの乾きを感じながら友達と下校していると、長い本道の奥に水があるように見えました。友達と「蜃気楼だ」(陽炎ですが・・・)「あそこまで行くと水が飲める」などと言って、汗をいっぱいかきながら楽しく下校したことを思い出します。